

# 富谷小だより

渋谷区立  
富谷小  
学校通信

## 文化の継承と変化そして未来へ

副校長 武内 伸輔

1月26日(日)に本校で青少年対策上原地区委員会主催の凧揚げがありました。本校の児童もたくさん参加していました。近所で凧揚げをする場所も少なくなり、凧揚げの文化も薄れつつある中、晴天の大空に揚がる凧を見て「やっぱり凧揚げは正月(だいぶ過ぎてしまいましたが)という感じがするな。」と思いました。

また先日、富谷小学校同窓会の方とお話しする機会がありました。その中で同窓会の役割として「同窓生のコミュニケーションのよりどころ」「学校行事への協力」「学校の歴史を伝えること」というお話があり、そのために時代に合わせて必要な変化することを考えていってほしいことに感銘を受けました。

学校でも同様に伝統を大切にしつつ、新しい学びに取り組んでいます。今年度、本校は生活科、シブヤ未来科(探究の時間)で『「〇〇のために」自分を生かす学び』を目指して探究学習に取り組んできました。

現在、3年生以上の学年は「My 探究」として各自がテーマをもち課題解決に向けて取り組んでいます。

6年生は自分たちが取り組んできたことを5年生に伝えたい、富谷小学校の文化として残したいと考え、発表に向けて活動しています。

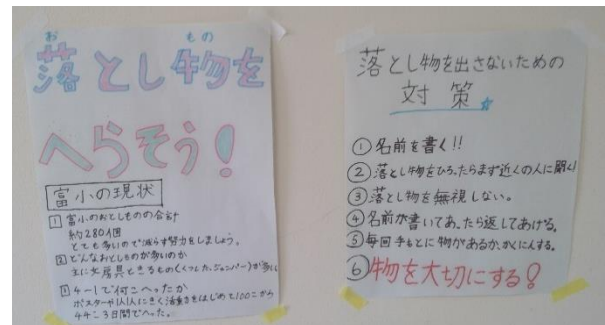
「自分たちがやってきたことは良いことだったと思う。これを下学年にも引き継いでいってもらえるように活動しよう。」という考えが子供たち自身から生まれてきたということが『「〇〇のために」自分を生かす学び』の一つと感じています。

そして、これを受け取った下学年が良いものは残し、変化が必要なものは手を加えながらさらに良い富谷小学校の文化として次につないでいってほしいと考えています。

2月15日(土)の学校公開日は全学年、探究学習の公開を行います。後日予定表を配信します。ぜひ、子供たちの取組をご参観ください。

### 落とし物確認のお願い

正門側昇降口【2月10日(月)～15日(土)】



上のポスターは、4年生のあるグループがシブヤ未来科(探究の時間)に落とし物の多さを課題と捉え、落とし物を減らすために活動し、全校に自分たちの取組を伝えるために作成したものです。

学級ではかなり落とし物が減ったようですが、しかし全校だと右の写真のように量が減らない現状です。



本校では学校公開

日とその前1週間に正門側昇降口に落とし物を展示しています。無くしたものがありませんでしたらこの機会に確認の上、お持ち帰りください。

また、4年生のポスターの「落とし物を出さないための対策」の「①名前を書く!!」へのご協力もお願いします。(これも富谷小の良い文化になることを願っています。)